

足立区内でもバスの減便・廃便が相次ぐ中

公共交通政策のアップデートを！

区内でもバスの減便が相次ぐ

足立区内では人手不足や2024年問題により、民間バスやコミュニティバス「はるかぜ」の減便廃止が深刻化しています。交通空白地帯が多い足立区において、バスは高齢者や子育て世代に不可欠なインフラです。人手不足解消には賃上げが急務ですが、経営に苦しむバス事業者にはその余力がないのが現状です。運行を民間の収支に委ねるだけでは限界があります。

公共交通は高齢者の社会参加や医療費抑制、CO2削減など多角的な社会的価値を持つものです。これらを正当に評価し、**公的インフラとして都がさらなる財政支援を行うべきです。**

こうした観点から都へ提案を行い、来年度予算案に**民間バス運転手への年12万円の住宅支援**が盛り込まれました。また都の新たな交通計画において、「はるかぜ」等への**経営支援期間の延長**も進めています。地域の交通インフラを死守するため、引き続き全力で取り組みます。

ママ議員の日常マンガ
～子どもの体調不良と向き合う冬の陣～

【1コマ目：痛恨のミス！】



【2コマ目：ママ議員あるある 生活感が議会活動にも出がち】



【3コマ目：ママ議員あるある 冬は子どもの体調不良との戦い】



【4コマ目：だからこそ、私たちがやる！】



2026 Winter 活動報告ニュース



昨年12月には政務調査会長として第4回定例会代表質問に登壇！



議会活動の合間で街頭のご挨拶しています



都政を語る！テレビ東京の収録スタジオにて

後藤なみ都議の日常







区内イベントの参加や、街頭での区政レポート配布＆ご挨拶をしています

佐藤あい公式HP・各種SNS

佐藤あい区議の日常

発行元：後藤なみ事務所　足立区梅島3-1-5-402　03-6806-3170
／
佐藤あい事務所　足立区梅島1-18-4　070-9098-7595（事務所）

都民ファーストの会 都政＆区政レポート



後藤なみ
東京都議会議員

佐藤あい
足立区議会議員

梅田在住3児のママ

連携しています！ 区政 都政

足立区最年少ママ都議

ADACHI NEWS

全区民にひとり1万円現金給付！
足立区独自の物価高騰対策とは!?

全ての足立区民に現金給付を実施！

なぜ「現金給付」なのか!?

現金を希望する区民の声多数
早期に給付開始が可能
お米券や商品券配布よりコスト安

どのように申請給付されるの？

対象 01 非課税世帯の方 申込不要

→個人口座へ直接振込み！

対象：住民税非課税世帯
住民税均等割のみ課税世帯

入金日：2/24・26

対象 02 非課税世帯以外の区民は3つの給付方法を選択！ 要申込

まずは足立区から普通郵便で届く**申請書**を確認！

方法01 オンライン申請 オススメ
- QRコード読み取り
- 確認フォームで情報入力
- ワンタイムパスワード入力
- マイナンバーや運転免許書のアップロード

方法02 郵便申請
- 必要事項の申請書記載
- 本人確認書類のコピーを添付して足立区に申請

方法03 口座振り込み申請
- 必要事項の申請書記載
- 本人確認書類のコピーを添付して足立区に申請

個人口座に振り込みを実施

足立区からATMでの受取りに必要な3つの情報を送付
①提携先コード（4桁）　②お客様コード（10桁）
③確認番号（4桁）

足立区内180箇所のセブン銀行ATMでの受取り



分からないことがあれば

あだち食料品等物価高騰支援給付金ダイヤル

0120-636-039
（平日・AM9時～PM8時）



物価高騰3本の矢で物価高騰から都民の暮らしを守る！

都議会でも物価高騰対策に全力！

令和7年12月22日、都知事に対し「予算要望」を行いました。これを受け、令和8年1月30日には、新年度の「東京都予算の概要」が発表されました。特に力を入れて取り組んできた物価高騰対策について、その一部をご紹介します。ぜひ、皆様のご意見をお寄せください。

15歳以上の全ての都民

東京アプリで11,000円分の生活応援！

「東京アプリ」は東京都の公式アプリで、東京アプリ生活応援事業は15歳以上の都民が対象です。今回、私たちの要望を踏まえ1人あたり11,000円分のポイント付与が始まっています。物価高騰対策のひとつとして、私たちが要望してきたことが実現しました。
東京アプリでポイントを受け取るには、アプリとデジタル認証アプリをダウンロードし、マイナンバーカードで本人確認し、東京アプリでアカウント登録後にポイント申請する流れとなります。



期間
2027年4月1日まで

対象
15歳以上の全ての都民

14歳以下の全ての都民

018サポートで11,000円分の子育て支援！

実質賃金がマイナスの状況が続く中、子育て世帯を応援するため、1.1万円分の子育て支援が予算案に盛り込まれました。特に負担の大きい子育て世帯を支援し、家計の負担増を軽減するための臨時給付です。多くの都民の声を受け都民ファーストの会東京都議団が要望してきました。



対象
都内在住の0歳～14歳の子ども

給付方法
018サポートを活用し給付予定

都内全世帯向け

今夏4ヶ月間水道基本料の無償化を実現！

東京都が令和7年度に実施した水道料金基本料無償化は、物価高騰下で家計を下支えし、自宅でのエアコン利用を促すことで熱中症予防に効果がありました。この成果を踏まえ、令和8年度も同様の方針が発表されました。特に高齢者や子育て世帯の生活防衛につながり、都民の健康維持・安全確保をさらに強化する効果が見込まれます。

期間
2026年6月～9月

給付方法
都内全世帯、申請不要



小池百合子都知事に予算要望を提出！



年末には、政調会長として1年間かけて取りまとめた予算要望を小池知事に提出。都議会第一会派として政策の実現に向け、年末は不眠不休で調整に取り組みました。

隠れ教育費の増大もあり、子育て世代へも018サポートの増額を求めました！



東京都議会議員 後藤なみ Profile



1986年7月生まれの39歳 千住で8歳の息子と区議会議員の中島こういちろう区議と暮らすママ都議 3期連続トップ当選 共立女子大学を卒業後、明治安田生命、リクルートを経て都議会議員に 都民ファーストの会党代表代行、政務調査会長などを兼任 ライフワークは介護福祉政策



足立区議会議員

佐藤 あい

活動 NEWS

女の子2人、男の子1人の3児のママ。41歳、梅田在住。
民間企業・医療機関勤務を経て、足立区出身の夫と2人で区内で不動産会社を経営。（宅建士・空き家相談士）
2023年5月、長男が生後6か月の時に足立区議会議員選挙にて約4910票もの信託をいただき初当選。学びの多様化地方議員連盟理事。
区内各種NPO団体で活動中！



愛でつなぐ、孤立しない足立区へ。

足立区 令和８年度予算が決定！

あなたの生活に関わる予算、分かりやすくお伝えします。

令和8年度の足立区予算は、過去最大規模となり、
『やりたいことが叶うまち。まずは「安心」「活力」の土台づくり』
が掲げられました。防災対策の強化、子育て支援や教育環境の充実、 高齢者施策の推進、区内事業者支援など、 暮らしに直結する施策が盛り込まれています。



2026年3月予算委員会に登壇しました。

佐藤あいの視点と提言

今回見えた課題は「制度があっても知られていない」ということ。予算特別委員会では、「困ってからではなく、早めにつながる仕組みづくり」を軸に提言しました。

■ 子ども・教育
・不登校支援の充実（校内別室・SSR・登校サポーター）
・多様な学びの環境整備
★一人ひとりに合った学びを支える仕組みへ



■ 地域・まちづくり
・あだちN祭の充実
・空き家対策の推進
★地域のつながりと居場所づくり

■ 高齢者・終活
・単身高齢者支援
・終活支援の強化
・24時間相談体制
★元気なうちから備える支援へ



■ 財政
・歳入の多様化（寄附・クラファン等）
★将来世代に負担を残さない財政へ

重要！今年度予算のポイント

◆4月からプラスチック分別が全区でスタート
✓ごみの出し方が変わる
✓ 分別しないと回収されない可能性も
★「知らないと生活に直撃する変更」
お住まいの地域の4月からのごみ収集日をご確認ください。



◆防災対策が強化
✓公園などにトイレ整備
✓耐震化助成の継続
✓ 災害対応力の強化
★補助制度は「期限あり」なので早めの確認が重要



◆中小企業・働く人への支援
✓人材定着サポート助成金（新設）
✓事業者支援の継続
★区内事業者・働く人に直接メリット



～認知症になっても安心のあだちへ～

高齢化が進む中、認知症は誰にとっても身近な課題です。
足立区では、認知症になっても地域で安心して暮らせるまちづくりとして、条例策定や施策の充実が進められています。
一方で、制度があっても知られていなければ活用されません。
私は予算特別委員会において、
・早期相談につながる仕組み
・ヒアリングフレイルなど予防の視点
・地域で支える体制づくり
の重要性を提案しました。
認知症は「なってから」ではなく、「なる前から支える」ことが重要です。

佐藤あいへのご意見ご要望をお気軽にお寄せください！